

➤ 1日 土曜

ヨハネ



17:1 これらのことを話してから、イエスは目を天に向けて言われた。「父よ、時が来ました。子があなたの栄光を現すために、子の栄光を現してください。

17:2 あなたは子に、すべての人を支配する権威を下さいました。それは、あなたが下さったすべての人に、子が永遠のいのちを与えるためです。

17:3 永遠のいのちとは、唯一のまことの神であるあなたと、あなたが遣わされたイエス・キリストを知ることです。

17:4 わたしが行うようにと、あなたが与えてくださったわざを成し遂げて、わたしは地上であなたの栄光を現しました。

17:5 父よ、今、あなたご自身が御前でわたしの栄光を現してください。世界が始まる前に一緒に持っていたあの栄光を。

17:6 あなたが世から選び出して与えてくださった人たちに、わたしはあなたの御名を現しました。彼らはあなたのものでしたが、あなたはわたしに委ねて下さいました。そして彼らはあなたのみことばを守りました。

17:7 あなたがわたしに下さったものはすべて、あなたから出ていることを、今彼らは知っています。

17:8 あなたがわたしに下さったみことばを、わたしが彼らに与えたからです。彼らはそれを受け入れ、わたしがあなたのもとから出て来たことを本当に知り、あなたがわたしを遣わされたことを信じました。

ろいを解き人を救うために、犠牲になるという驚くべき愛の実行でした。その絶対の権威は「すべての人に...永遠のいのちを与えるため」に行使されたのです。

私たちも同じです。権威や力があるとしたら、それは永遠のいのちのためにあるのです。本当の栄光は人のために喜んで犠牲を払える人にもたらされるものなのです。

神様が与えてくださった権威以外ははかない偽物と言っても良いようなものです。主のために生きる時に、自分には権威が与えられているのだという確信を持ちましょう。恐れもへつらいも言い訳も必要ありません。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

十字架と復活こそが主イエスの栄光です。全能の主が自ら栄光として受けたられたものは、単に万物を思い通りに動かすというものではなく、万物の

